

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2003-255242 (P2003-255242A)
 【公開日】平成 15 年 9 月 10 日 (2003.9.10)
 【出願番号】特願 2002-58057 (P2002-58057)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 B 26/08
 G 0 2 B 27/18
 // B 4 1 J 2/445

【F I】

G 0 2 B 26/08 E
 G 0 2 B 27/18 Z
 B 4 1 J 3/21 V

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 7 日 (2004.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

反射面の角度を変えて入射光をスイッチングする複数の光スイッチング素子が少なくとも 1 行または 1 列をなすように配置されたマトリクス部を備えた光スイッチングデバイスであって、

前記マトリクス部の行方向および / または列方向の配列を規定するように並んだ前記反射面の辺が前記行方向および / または列方向に対し非平行である光スイッチングデバイス。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記光スイッチング素子は、前記反射面を前記列方向または行方向に駆動する光スイッチングデバイス。

【請求項 3】

請求項 1 において、前記行および / または列方向の配列を規定する前記反射面の辺は、前記行および / または列に対し傾斜している光スイッチングデバイス。

【請求項 4】

請求項 1 において、前記行および / または列方向の配列を規定する前記反射面の辺は、曲線である光スイッチングデバイス。

【請求項 5】

請求項 1 において、前記反射面の辺のうち、対峙する辺は補完する形状である光スイッチングデバイス。

【請求項 6】

請求項 1 において、前記反射面は、前記行方向および / または列方向に半ピッチずれて配置されている光スイッチングデバイス。

【請求項 7】

反射面の角度を変えて入射光をスイッチングする複数の光スイッチング素子が少なくとも 1 行または 1 列をなすように配置されたマトリクス部を備えた光スイッチングデバイスであって、

前記光スイッチング素子は前記反射面を列方向または行方向に駆動し、
前記反射面の前記列方向または行方向に対峙する辺が、前記列方向または行方向に非直交である光スイッチングデバイス。

【請求項 8】

請求項 7 において、前記対峙する辺は、前記列方向または行方向に直交する方向に対し傾斜している光スイッチングデバイス。

【請求項 9】

請求項 7 において、前記対峙する辺は曲線である光スイッチングデバイス。

【請求項 10】

請求項 7 において、前記対峙する辺は補完する形状である光スイッチングデバイス。

【請求項 11】

請求項 1 または 7 に記載の光スイッチングデバイスと、この光スイッチングデバイスの前記マトリクス部に対し、その前記行方向または列方向から入射光を照射する光源装置と、

前記光スイッチングデバイスの前記マトリクス部の前記行方向または列方向に反射された変調光を投射するレンズシステムとを有する画像表示装置。

【請求項 12】

請求項 11 に記載の画像表示装置と、前記レンズシステムから出力される光を表示するスクリーンとを有するプロジェクタ型表示装置。

【請求項 13】

反射面の角度を変えて入射光をスイッチングする光スイッチング素子であって、
前記反射面は、前記反射面を駆動する第 1 の方向に対峙した第 1 組の辺と、
前記第 1 の方向と直交する方向に対峙した第 2 組の辺とを有し、
前記第 1 組の辺は前記第 1 の方向に対し非直交で、相互に補完する形状であり、
前記第 2 組の辺は、相互に補完する形状である光スイッチング素子。

【請求項 14】

請求項 13 において、前記第 1 組の辺は、前記第 1 の方向に直交する方向に対し傾斜している光スイッチング素子。

【請求項 15】

請求項 13 において、前記第 1 組の辺は、曲線である光スイッチング素子。